

2021 年、笠間産新原料を開発するべく、笠間焼協同組合と茨城県立笠間陶芸大学校とで共同研究を開始しました。

稲田石（笠間市稲田地区産のみかげ石）に注目した研究を進めた成果として、笠間焼 250 周年の節目となる 2022 年に新原料「笠間長石」が誕生しました。

笠間長石誕生の背景には、この共同研究だけでなく地元石材加工業者や笠間市役所の協力もありました。

“長石”とは陶磁器には不可欠で釉薬の主原料であり、笠間長石は産地が一丸となって開発に取り組んだ待望の笠間産新原料です。



笠間長石・釉薬レシピ



茨城県立笠間陶芸大学校

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2346-3
TEL : 0296-72-0316
<https://www.itic.pref.ibaraki.jp/tougeidai/>

《お問合せ先》

笠間焼協同組合

〒309-1611 茨城県笠間市笠間 2481-5
TEL : 0296-73-0058
<https://kasamayaki.or.jp/>

茨城県立笠間陶芸大学校
笠間焼協同組合